

各感染症対策主管課長
各 医 師 会 長 殿
定点観測医療機関長

福岡県医師会
会長 蓮澤 浩明
(公印省略)

福岡県結核・感染症発生動向調査解析委員会 週報
週報 令和7年第一第51週(R7.12.15~R7.12.21)

定点	病名	定点報告数 (○:警報レベル □:注意報レベル)						1定点当たり	
		46週	47週	48週	49週	50週	51週	福岡	全国
		11/10~	11/17~	11/24~	12/1~	12/8~	12/15~	51週	12/15~
ARI	急性呼吸器感染症	9096	9842	10452	11714	11839	11159	91.47	77.34
	インフルエンザ	□2589	○4483	○6103	○8079	○9285	○7770	○63.69	32.73
	新型コロナ感染症	110	81	76	67	45	27	0.22	1.24
小児科	RSウイルス感染症	68	46	47	33	31	30	0.43	0.63
	咽頭部発熱	49	49	40	35	34	40	0.57	0.32
	A群溶連菌咽頭炎	362	374	297	322	393	363	5.19	2.77
	感染性胃腸炎	375	385	300	351	374	449	6.41	5.33
	水痘	26	19	27	20	30	27	0.39	0.39
	手足口病	47	44	38	26	24	14	0.20	0.06
	伝染性紅斑	○87	○97	64	58	67	45	0.64	0.51
	突然性発しん	29	26	25	28	25	18	0.26	0.22
	ヘルパンギーナ	9	7	6	7	4	3	0.04	0.02
	流行性耳下腺炎	3	3	1	1	2	3	0.04	0.03
	川崎病(MCLS)	6	3	2	3	4	2	0.01	
	マイコプラズマ肺炎	47	55	58	40	26	33	0.28	
	細菌性膿瘍	0	0	0	2	0	0	0.00	
	無菌性膿瘍	0	0	0	0	0	0	0.00	
	急性膀胱炎	3	0	1	0	0	1	0.01	
眼科	急性出血性結膜炎	1	0	0	0	0	0	0.00	0.01
	流行性角結膜炎	44	35	44	44	46	43	1.65	0.60

月報 令和7年11月 (R7.11.1~R7.11.30) (STD 定点数37)

病名	定点報告数	前月比	主な増加地区等	1定点当たりの患者数	
				福岡県	全 国
性器クラミジア感染症	119	103%	福岡57、北九州35	3.22	2.34
性器ヘルペス	51	146%	福岡20、筑後18	1.38	0.92
尖圭コンジローマ	17	94%	福岡8、北九州6	0.46	0.48
淋菌感染症	26	53%	福岡10、筑後8	0.70	0.66

■ 総評

- ◎ 福岡県分は第52週分を残して年内の還元は終了です。第52週分(12/22-12/28)は1/8(木曜日)に発送予定です。インフルエンザが流行中です。皆様、お元気により新年をお迎え下さい。
- ▽ 2025年第51週: R7.12.15-12.21はインフルエンザがやや減少、福岡県は定点当り63.69で30.0以上と警報レベル(全国も32.73と警報レベル)、キットではA型4512人、B型82人。新型コロナは減少傾向で定点当り0.22と少ない。感染性胃腸炎が今週増加。伝染性紅斑は減少し第20週から47週まで警報レベルは終了。検査定点医療機関にはインフルエンザの検体提出をお願いします。

■ ARI (R7.15週より内科定点数78→52 ※ARI 定点は内科定点と小儿科定点によって構成)

- ※ 急性呼吸器感染症: 5週前から9096、9842、10452、11714、11839、11159と推移。
- ※ インフルエンザ: 連続増加だったが今週は減少、定点当り63.69(前週75.39; 20歳以上17.9%)と30.0以上で警報レベル、キットではA型4512人、B型82人、全国定点当り32.73(前週36.96)と30.0以上で警報レベル。
- ※ 新型コロナ感染症: 減少傾向(20歳以上66.7%)、定点当り0.22(前週0.37)、全国定点当り1.24(前週1.21)。

■ 小児科 (R7.15週より小児科定点数120→70)

- ※ RSウイルス感染症：4歳以上1人。減少傾向で少ない。
- ※ A群溶連菌咽頭炎：発疹合併：2歳男(猩紅熱)、5歳男(猩紅熱/2回目)、女、6歳女、7歳女。
- ※ 感染性胃腸炎：3歳以下44.8%
 - ・カンピロバクター：5歳男、9歳妹と13歳兄(鳥刺)、13歳女2人、16歳男。
 - ・サルモネラ：群未詳：3歳男。
 - ・大腸菌：8歳女にO1。
 - ・ロタウイルス：報告なし。
 - ・アデノウイルス：6か月男。
 - ・ノロウイルス：1歳男3人、女2人、6歳女。
- ※ 水痘：15歳以上0人。ワクチン済例：4歳男(R4.7/26にVZ227、R5.2/3にVZ338；軽症)、5歳男(接種時期等不明の2回；軽症)、6歳男(接種時期等不明の1回；軽症)、6歳女(接種時期等不明の2回；軽症)、6歳女(R2.1/21にVZ269、R2.7/22にVZ282；軽症)、7歳男(H31.3/26にVZ251、R1.6/26にVZ257；軽症)、10歳男(H28.3/3にVZ145、H29.6/21にVZ204；軽症)、10歳男(H28.7/16にVZ177、H29.2/8にVZ190；軽症)、10歳男(H28.3/28にVZ145、H29.4/5にVZ194；軽症)、10歳男(H28.9/14にVZ173、H29.3/9にVZ194)、10歳女(H28.11/29にVZ181、H29.9/11にVZ205；軽症)、11歳男(H28.1/10にVZ168、H28.11/9にV185；軽症)、12歳男(H26.10/21にVZ116、H27.5/26にVZ144；軽症)、12歳女(H26.10/28にVZ120、H27.8/3にVZ148；軽症)、12歳女(H27.2/5にVZ132、H27.9/7にVZ153；軽症)、12歳女(H26.10/29にVZ119、H27.7/17にVZ150；軽症)、12歳女(H26.10/20にVZ108、H27.4/21にVZ136；軽症)。
- ※ 伝染性紅斑：多発が続いたが、第20週から47週まで警報レベルは終了。
- ※ 流行性耳下腺炎：15歳以上0人。ワクチン済例：5歳男(接種時期等不明の1回；軽症)。
- ※ マイコプラズマ肺炎：15歳以上5人。抗原検査：3歳男、女、5歳男2人、6歳男、8歳男2人、9歳男、10歳男、15歳女。遺伝子検査：4歳女、10歳男、女。
- ※ 急性膀胱炎：2歳男(インフルエンザ膀胱炎疑)。
- ※ ※ その他の疾患：ヒトメタニユーモ：前週1人、今週0人。

■ 眼科 (眼科定点数26)

- ※ 流行性角結膜炎：キット陽性：1歳女、7歳女、9歳男、10歳男、29歳男、38歳女。定点外：1歳女。

■ 基幹 (基幹定点数15)

- ※ マイコプラズマ肺炎：4歳女、5歳男、14歳男、17歳女。
- ※ 無菌性髄膜炎：10歳男(検出せず)。

■ ウィルス分離

- ※ 急性呼吸器感染症(ARI)：11/28の1歳女からRSウイルスB型+ライノ/エンテロウイルス、11/29の10か月男からインフルエンザA型+ライノ/エンテロウイルス+アデノウイルス、11/24の2歳女、11/26の1歳男、12/1の1歳女、4歳男、16歳女、12/2の23歳男、68歳男からインフルエンザA型、12/1の4歳女からインフルエンザA型+新型コロナウイルス+ライノ/エンテロウイルス、1歳女からRSウイルスB型、12/2の71歳男から新型コロナウイルス[福岡市保健環境研究所]。

■ 全数報告

- ※ 腸管出血性大腸菌：全国今週47人、全国累計4275人、福岡県今週1人、福岡県累計280人。
- ※ エムボックス：全国第51週2人(東京2)、全国累計21人(茨城1、東京15、長野1、京都1、大阪2、兵庫1)。
- ※ 重症熱性血小板減少症候群：全国51週1人、全国累計191人、福岡県第37週に1人、福岡県累計5人。
- ※ デンク熱：全国第51週1人、全国累計163人、福岡県第50週に1人、福岡県累計12人。
- ※ 日本脳炎：全国第47週に1人(愛媛)、全国累計3人(広島1、愛媛1、長崎1)。
- ※ 劇症型溶連菌感染症：全国累計1348人、福岡県累計66人。
- ※ 梅毒：全国累計13294人、福岡県累計753人。
- ※ 百日咳：全国累計88975人、福岡県累計3224人。
- ※ 風しん：全国第51週に0人、全国累計11人(秋田1、栃木1、東京1、神奈川1、長野1、富山1、静岡1、三重1、京都1、大阪1、山口1)。
- ※ 麻しん：全国第51週に1人(滋賀1)、全国累計264(北海道～沖縄；福岡22、熊本1、大分2、鹿児島1、沖縄1)。

※ 福岡県医師会ホームページの感染症情報にも掲載されていますので下記URL及びQRコードよりご参照下さい。

URL : https://www.fukuoka.med.or.jp/doctors/kansenshou_11717.html

ホーム>医師の皆様>感染症・予防接種>感染症発生動向調査

青木知信



令和7年一第51週(R7.12.15~R7.12.21)

定点把握対象疾患 1 定点医療機関当たり患者数 【保健所別】

		北九州市	福岡市	久留米市	宗像・遠賀	粕屋	筑紫	糸島	田川	北筑後	南筑後	京築	嘉穂・鞍手
インフルエンザ／COVID-19定点	インフルエンザ	71.61	68.03	52.43	100.29	48.14	71.40	54.00	22.50	67.75	40.78	36.00	49.57
	COVID19	-	0.33	0.29	0.29	0.14	0.40	-	0.50	-	0.33	-	0.14
小児科定点	RSウイルス感染症	0.62	0.29	0.50	0.25	0.25	0.17	-	-	-	1.20	0.50	0.75
	咽頭結膜熱	0.62	0.79	0.50	0.25	0.25	1.33	-	-	-	-	-	0.25
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.08	7.08	2.00	2.75	4.25	11.67	1.00	-	8.50	2.60	1.50	3.25
	感染性胃腸炎	12.15	2.92	6.75	3.25	6.00	12.50	11.00	-	6.50	6.40	8.00	2.50
	水痘	0.23	0.58	-	0.25	-	-	1.00	-	0.50	0.20	1.50	0.75
	手足口病	0.08	0.33	0.25	0.25	0.25	-	-	-	-	-	-	0.50
	伝染性紅斑	1.00	0.54	0.25	0.25	0.25	0.83	-	-	1.00	0.60	-	1.50
	突発性発しん	0.15	0.33	0.25	-	-	0.50	-	-	0.50	0.40	0.50	-
	ヘルパンギーナ	-	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	流行性耳下腺炎	0.08	0.04	-	-	-	0.17	-	-	-	-	-	-
眼科定点	急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	...	-	-	-
	流行性角結膜炎	0.50	1.71	2.00	0.50	4.00	-	-	-	...	3.33	-	5.50
基幹定点	細菌性結膜炎	-	-	-	-	-	-	...	-	-	-	-	-
	無菌性結膜炎	-	-	-	-	-	1.00	-	...	-	-	-	-
	マイコプラズマ肺炎	0.50	1.00	-	1.00	-	-	...	-	-	-	-	1.50
	クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	...	-	-	-	-	-
	感染性胃腸炎 (発病体外タヒ限る)	-	-	-	-	-	-	...	-	-	-	-	-

定点把握対象疾患 報告数 【年齢階級別】

全数把握対象疾患発生状況

令和7年－第51週(R7.12.15～R7.12.21)

感染症類型	疾病名	日付	福岡累計					福岡					全国 51週
			2020	2021	2022	2023	2024	48週	49週	50週	51週	25年累計	
二類	結核		759	757	733	718	883	15	27	12	13	754	244
三類	細菌性赤痢		1			1	2	1				4	1
	腸管出血性大腸菌感染症		181	182	254	215	172	10	7	6	1	280	47
	腸チフス					2	3					4	
	パラチフス												
四類	E型肝炎		4	6	1	9	8					1	13
	A型肝炎		5	2	5	3	11					10	1
	エムポックス					1	1						2
	ジカウイルス感染症					1							
	重症熱性血小板減少症候群		2	1	5	2	4					5	1
	チクングニア熱				1	1	1					5	
	つつが虫病		4	3	7	6	1	1	1		2	5	32
	デング熱		1		10	14	10	1		1		12	1
	日本紅斑熱			7	6	11	8					17	2
	ボツリヌス症		1										
	マラリア		2		1	2	1						
	ライム病				1	1						1	
	レジオネラ症		56	60	71	89	77	2		2		74	26
	レプトスピラ症				1	3		3					2
五類	アーベー赤痢		14	17	26	22	25	1	1			22	5
	ウイルス性肝炎		13	8	6	9	6					10	4
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		116	128	110	112	147				1	75	9
	急性弛緩性麻痺		2		3	5	1					1	1
	急性脳炎		24	22	22	35	29		1	1		37	9
	クリプトスボリジウム症		1			2	1						
	クロイツフェルト・ヤコブ病		3	7	9	6	6		1			5	5
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		26	23	32	48	67			1	3	66	28
	後天性免疫不全症候群		41	54	63	59	56					39	9
	ジアルジア症		1	2	2	1	3						
	侵襲性インフルエンザ菌感染症		14	14	13	19	28	1		1		29	5
	侵襲性髄膜炎菌感染症				1		3					3	5
	侵襲性肺炎球菌感染症		79	81	64	89	116	2		3	3	128	41
	水痘(入院例に限る)		17	16	5	12	27			1		30	8
	梅毒		314	348	566	942	880	7	9	25	11	753	138
	播種性クリプトコックス症		6	5	3	10	7		1			12	3
	破傷風		3	2	3	6	1						
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		9	3	5	4							
	百日咳		105	29	25	24	216	19	18	12	14	3,224	377
	風しん		5		1	1							
	麻しん		1	1			1					22	1
	薬剤耐性アシネットバクター感染症		1	1	1								
計			1811	1780	2058	2482	2805	60	66	65	49	5,635	1,018

全数把握対象疾患発生状況（保健所別）
令和7年－第51週(R7.12.15～R7.12.21)

感染症 類型	保健所 疾病名												
		北九州市	福岡市	久留米市	宗像・遠賀	柏原	筑紫	糸島	田川	北筑後	南筑後	京葉	嘉穂・鞍手
二類	結核	2	6			3	1					1	13
三類	細菌性赤痢												
	腸管出血性大腸菌感染症		1										1
	腸チフス												
	パラチフス												
四類	E型肝炎		1										1
	A型肝炎												
	エムボックス												
	ジカウイルス感染症												
	重症熱性血小板減少症候群												
	チクングニア熱												
	つつが虫病										2		2
	デング熱												
	日本紅斑熱												
	ポツリヌス症												
	マラリア												
	ライム病												
	レジオネラ症												
	レブトスピラ症												
五類	アメーバ赤痢												
	ウイルス性肝炎												
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		1										1
	急性弛緩性麻痺												
	急性脳炎												
	クリプトスボリジウム症												
	クロイツフェルト・ヤコブ病												
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	1	1									3
	後天性免疫不全症候群												
	ジアルジア症												
	侵襲性インフルエンザ感染症												
	侵襲性髄膜炎菌感染症												
	侵襲性肺炎球菌感染症					2							1 3
	水痘（入院例に限る）												
	梅毒	2	6	1			1						1 11
	播種性クリプトコックス症												
	破傷風												
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症												
	百日咳	2	4	1	1			1	1		1		3 14
	風しん												
	麻しん												
	薬剤耐性アシнетバクター感染症												
計		8	19	3	1	5	2	1	1		1	2	6 49